小学校　発送数　33　回答数　21　回答率　63.6%

質問A　貴校では、東日本大震災以降、児童・生徒・学生が大災害の被災地を **訪れて** 行うボランティア活動を、学校が主催して実施していますか。あるいは実施したことがありますか。

1．はい　3
2．いいえ　18

質問B　質問Aで**「はい」**とお答えになった方への質問です。(複数回答可)

Ⅰ　どの被災地を訪れましたか。

1．東日本大震災　3
2．熊本地震（九州地震）　0
3．北九州など大規模水害の被災地　0
4．その他

Ⅱ　その被災地ボランティアには、教職員の引率をつけていますか。

1．はい　3
2．いいえ　0

Ⅲ　その被災地ボランティアは、どのようなきっかけで始めましたか。

1．生徒や学生から声が上がって　1
2．キリスト教学校としての使命を思って　1
3．教会ネットワーク、あるいはキリスト教団体の支援活動をヒントに　0
4．一教会の支援活動をヒントに　0
5．他校の支援活動をヒントに　0
6．自治体に問い合わせて　0
7．現地に知り合いがいて　1
8．その他
・教育同盟の研修会ツアーで

Ⅳ　その被災地ボランティアでは、プログラムの立案や現地での実施はどのように行っていますか。

1．自校で全て立案・実施　3
2．教会ネットワーク、あるいはキリスト教団体と連携して　0
3．一教会と連携して　0
4．ボランティア団体と連携して　0
5．社会福祉協議会等と連携して　0
6．自治体と連携して　0
7．現地の学校と連携して　0
8．現地の会社や法人と連携　0
9．その他
・現地の卒業生・関係者の協力を得て

Ⅴ　その被災地ボランティアを運営するにあたり、苦労されていることは何ですか。ボランティアを始めた当初（**ア**）と現在（**イ**）とに分けて、それぞれお答えください。

ア　ボランティアを始めた当初

1．支援先を探すこと　0
2．支援先との具体的打ち合わせ　2
3．支援内容（プログラム）　2
4．宿泊先　0
5．交通手段　0
6．費用　2
7．参加者の募集　0
8．参加者の保護者の理解　0
9．校内の教職員の理解　1
10．全般的な関心の低さ　1
11．その他
・現地での安全・放射能への保護者の不安

イ　現在

1．支援先を探すこと　0
2．支援先との具体的打ち合わせ　0
3．支援内容（プログラム）　1
4．宿泊先　0

５．交通手段　0
６．費用　0
７．参加者の募集　1
８．参加者の保護者の理解　0
９．校内の教職員の理解　1
１０．全般的な関心の低さ　1
１１．その他
・現地での安全・放射能への保護者の不安
・学園全体では活動を行っているが自校では行っていない

質問C　質問Aで**「いいえ」**とお答えになった方への質問です。（複数回答可）

Ⅰ　実施することがなかったのはなぜですか。

１．必要を感じなかったから　0
２．自校では無理だと考えたから　1
３．実施の負担が大きいから　3
４．子どもの年齢から　7
５．保護者の理解が得られないから　0
６．教職員の理解が得られないから　0
７．時期を逸したから　0
８．方法がわからないから　0
９．費用がかかりすぎるから　0
１０．その他
・系列高校が実施していたため
・被災地に児童の献金を送ったり、カード、手焼き菓子、手造り椅子を送る活動を行っている

Ⅱ　現在はどのように考えていますか。

１．特に考えに変化はない　6
２．できることなら実施したい　3
３．コーディネートの方法を教えてほしい　0
４．他校と一緒になら実現できるかもしれない　0
５．その他

・・・・・

質問D　貴校では、東日本大震災以降、大災害の被災地の人々を学校の施設等に **受け入れて** 行うボランティア活動を、学校が主催して実施していますか。あるいは実施したことがありますか。

１．はい　2
２．いいえ　19

質問E　質問Dで**「はい」**とお答えになった方への質問です。（複数回答可）

Ⅰ　どのような施設に迎え入れていますか。

１．学校の校舎　1
２．学校の寮(校外施設)　0
３．キリスト教関連施設　0
４．公的宿泊施設　0
５．一般宿泊施設（ホテル・旅館等）0
６．その他
・親戚の家で宿泊

Ⅱ　その受け入れ実施時期、日数はどうですか。それぞれお答えください。

ア　実施時期

１．夏休み　1
２．冬休み　0
３．春休み　0
４．普通の授業期間　0
５．その他
・学校が再開するまで

イ　実施日数

１．１日　0
２．１泊２日　0
３．２泊３日　0
４．３泊４日　1
５．それ以上
・兄弟２名を１週間

Ⅲ　どのような受け入れ方をしていますか。

１．一緒に宿泊する　1
２．生徒や学生の家にホームステイ　0
３．一緒に遠足など　0
４．その他
・本校に受験なしで１週間受け入れ

Ⅳ その受け入れボランティアを運営するにあたり、苦労されていることは何ですか。

１．宿泊先　0
２．被災された方々の宿泊の費用　0
３．被災された方々の往復の交通手段　0
４．迎え入れた際の食事　0
５．被災された方々の募集　0
６．参加者の保護者の理解　0
７．校内の教職員の理解　0
８．全般的な関心の低下　0
９．その他
・中高大学生が中心になって実施し、自校では校庭・施設を提供

質問Ｆ 質問Ｄで**「いいえ」**とお答えになった方への質問です。（複数回答可）

Ⅰ 実施することがなかったのはなぜですか。

１．必要を感じなかったから　2
２．自校では無理だと考えたから　5
３．実施の負担が大きいから　8
４．子どもの年齢から　7
５．保護者の理解が得られないから　1
６．教職員の理解が得られないから　0
７．時期を逸したから　1
８．方法がわからないから　2
９．費用がかかりすぎるから　2
１０．その他
・被災地の中学生の訪問を受ける程度
・県私学小学校協会の講習会で石巻市等を訪れたから。石巻の子どもたちが発行している新聞を年４回全校で購読している

Ⅱ 現在はどのように考えていますか。

１．特に考えに変化はない　14
２．できることなら実施したい　4
３．コーディネートの方法を教えてほしい　0
４．他校と一緒になら実現できるかもしれない　0
５．その他

質問Ｇ 学校主催以外で、貴校で行われている被災地ボランティア・受け入れボランティアはありますか。

１．学生・生徒主催のボランティア　0
２．学校の教職員主催のボランティア　2
３．学校の中の一組織主催のボランティア（大学の学部など）　1
４．保護者主催のボランティア　1
５．その他
・献金、献品、応援のお便りなど
・教員が個人的に被災地ボランティアに赴く例は数件ある